



「池で休むカモ」

羽や池の水を本物みたくするために、色を混ぜる工夫をしました。カモが水面に映っている様に描いたところがポイントです。



美園小学校5年 あだち たつみ 安達 巽巳くん



「魚を食べているカワセミ」

カワセミを描いてみたくて描きました。色を混ぜたり薄めたりしながら塗ったカワセミの体が、一番上手に出来ました。



北光小学校4年 あおき 青木 サクラさん



「オナガガモ空を飛ぶ」

画用紙からはみ出すくらい、大きく描きました。クレヨンと絵の具を使っていっぱい色を重ねたので、羽が立体的になったと思います。



植苗小学校3年 いそざき 磯崎 ゆう 優さん

今月の表紙



～入学おめでとう！～

4月6日(水)に開催の北光小学校入学式の様子。新一年生は少し緊張しながらも、これから始まる新生活にたくさん希望で満ち溢れ、元気いっぱいの表情でした。

ぼくのわたしの



とまこまいの子どもたちの夢

聞いてみました！

宇佐美君に将来の夢を聞くと、「床屋さんになりたい」と笑顔で答えてくれました。床屋として働くお父さんの姿が「とても格好いい」と憧れていて、将来は「お客さんの髪を格好良くカットして喜ばれるようになりたい」と思うようになったからだそう。宇佐美君は「勉強も頑張りたい」と声を弾ませる宇佐美君。学校が休みの日には、お店へ行って掃除のお手伝いをする。ことあるごとに、すでに夢への第一歩を踏み出しているようです。いつかは「パパと一緒に働きたい。床屋さんになったら一番にパパの髪を切ってもらいたい」とお父さん思いの優しい気持ちに溢れる宇佐美君。きっと将来、お父さんと優しい笑顔でお客さんを出迎える姿を見せてくれることでしょう。



宇佐美 陸翔くん (大成小学校3年)

床屋さんになりたい

私のギャラリー

My gallery

私の作品 見てください

2月12日から3月6日まで、ウトナイ湖野生鳥獣保護センターで「苫小牧の水鳥絵画展」が開催され、132点の作品が展示されました。今回はその作品のうち6点を紹介します！！

市民のひろば



「水を飲む白鳥」

白鳥の身体がまるく見えるように、影を工夫しました。水の波紋もつけたので、白鳥が動いているように見えます。



北光小学校5年 やまおが ともえ 山岡 朋恵さん



「オオハクチョウ」

羽を広げている白鳥がかっこいいと思って描いてみました。羽を一枚ずつ描いたので、白鳥がリアルになったと思います。



澄川小学校3年 そうま 相馬 そうた 蒼太くん



「白鳥の絵」

写真を見ながら、白鳥や雪の影を工夫して描きました。後ろに工場や湖を描いたので、奥行きのある絵になりました。



美園小学校5年 やすい 安井 そうすけ 颯翼くん

しらかば (バドミントン同好会) 代表/板垣 晨さん 76 4321 活動日/毎週水曜日 11時～13時 活動場所/豊川コミセン



しらかば(バドミントン同好会)

思いっきりスマッシュ 心と体をリフレッシュ

この同好会はコミセンの講座から始まり、20年以上の活動が続く歴史ある会です。現在は20代から70代までの10人で和やかに活動をしています。 活動内容はダブルスの試合形式が中心で、初心者でも無理なくプレーできるように勝ち負けにこだわらず、笑顔で楽しむことを目標にしているそうです。 バドミントンの魅力は、汗をかいて気持ちが良いという運動の効果もあるそうですが、「シャトルを思いっきり打ち抜くと気持ちがすっきりする。日ごろのストレスが発散できる」と皆さん笑顔で話してくれました。

また、バドミントンの難しさは、スピード感のあるラリーでの駆け引きのことと、「味方や相手の動きを読み、頭を使ってプレーするのが大変ですが、奥深さでもある」と会員の方は語ります。 最近加入した会員の方は、「この会のメンバーは気さくな方が多く、優しくバドミントンを教えてくれます」と会の和やかな雰囲気を感じてくれました。また、明るく声を掛け合い、お互いに褒めあいながら活動するといふこの雰囲気、さらにバドミントンを楽しくしているそうです。 「今後も楽しく汗を流してをモットーに活動を続けたい」と会長の板垣さんが話すとおり、取材当日も明るい声がかげととも、爽やかな汗が輝くひとときがそこにありました。

